

令和2年度 第3回

杉並区区政モニターアンケート

「区立施設の再編整備の取組」について

集計結果報告書



令和3年1月実施

杉並区総務部区政相談課

「区立施設の再編整備の取組」について

調査の概要

1 調査の目的

区では、公共施設の安全性の確保や持続可能な行財政運営の推進、新たな行政需要への対応を図るため、平成26年3月に「杉並区区立施設再編整備計画(第一期)(平成26～33年度)」を策定し、区立施設の再編整備の取組を進めています。これからの区立施設のあり方等についてご意見を伺い、次期区立施設再編整備計画の策定の参考にするため、区立施設の再編整備の取組についてアンケートを行いました。

2 調査期間 令和3年1月27日～2月9日

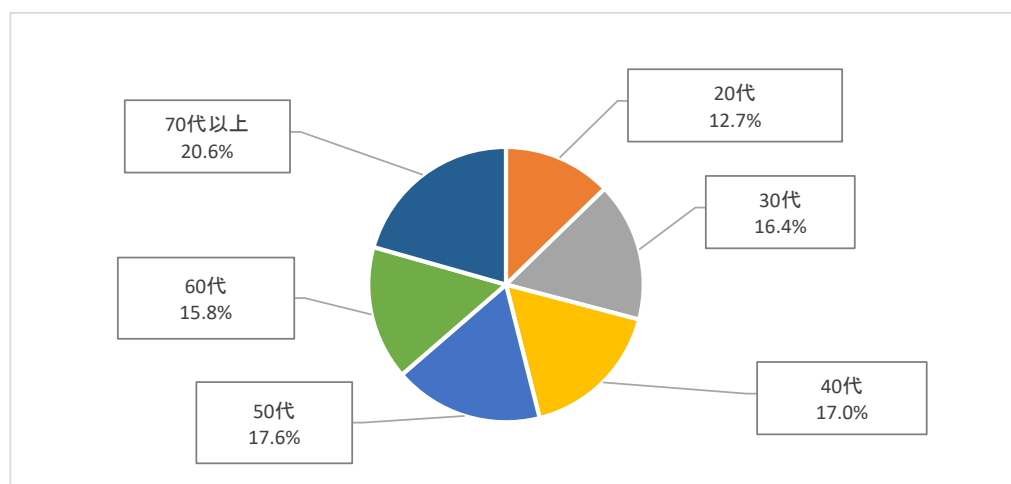
3 対象者(区政モニター) 200人

4 回答者数 165人(=n) 回答率 82.5%

5 回答者構成

単位：人

〈年代別構成〉	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
男性	0	9	12	15	15	15	20	86
女性	0	12	15	13	14	11	14	79
合計	0	21	27	28	29	26	34	165
割合	0.0%	12.7%	16.4%	17.0%	17.6%	15.8%	20.6%	100%



6 集計結果の表示について

(1) 各項の初めにあるnは、回答者数を表しています。

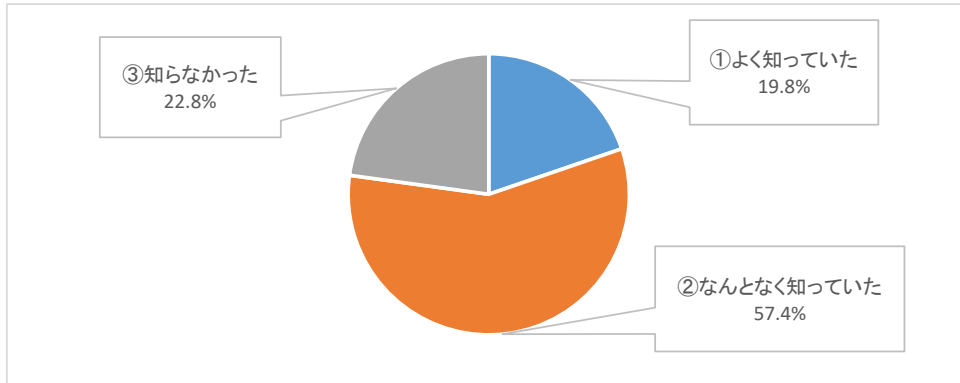
(2) 百分率は、小数第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。

I. あなたは過去1年間に杉並区の公共施設を利用したことがありますか。それぞれの施設の利用頻度を下記の選択肢から選んで数字に○をつけてください。「④1年以内に利用していない」、「⑤一度も利用したことがない」と回答した場合は、その理由もお聞かせください。

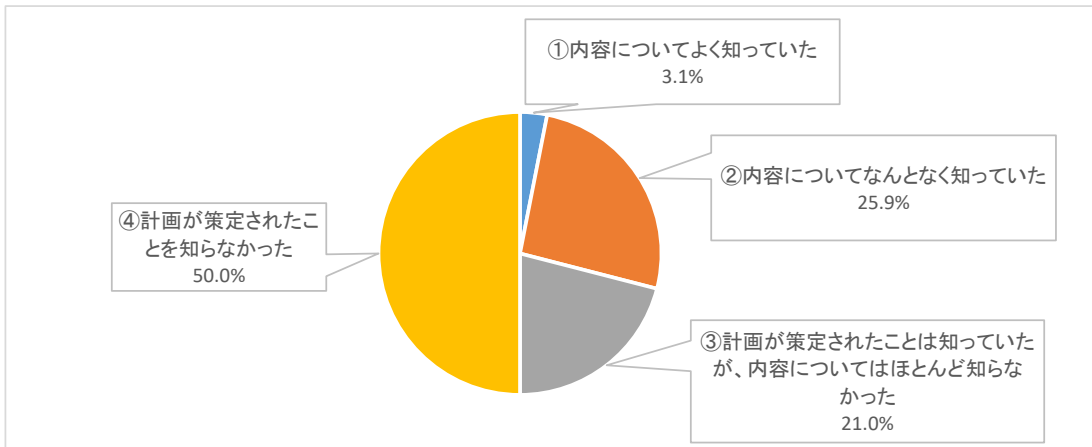
利用頻度		「④1年以内に利用していない」、「⑤一度も利用したことがない」理由
① 週に数回程度		
② 月に数回程度		
③ 年に数回程度		
④ 1年以内に利用していない		
⑤ 一度も利用したことがない		
		A 施設の存在を知らないため
		B 利用する必要や機会がないため
		C 施設の利用料金が高いため
		D 開館時間が合わず利用できないため
		E 施設の設定備等が古いので使いにくい
		F 施設までの交通の便が悪く行きづらいため
		G 類似の民間施設を利用しているため
		H 施設の予約方法等使い方を知らないため
		I その他

施設名	利用頻度					利用しない理由(④、⑤と答えた方のみ) A~Iの中から1つお選びください。									
	①	②	③	④	⑤	A	B	C	D	E	F	G	H	I	
児童館(学童クラブ以外の利用)、子ども・子育てプラザ	7	14	13	41	74	6	93	0	0	0	1	1	1	11	
ゆうゆう館	1	20	11	16	112	34	81	0	0	0	0	2	3	7	
地域区民センター	4	27	44	37	48	14	57	0	0	2	0	1	4	6	
区民集会所、区民会館、区民事務所会議室	1	15	29	31	83	20	82	0	0	2	0	1	3	6	
杉並会館	1	3	11	37	106	34	90	0	0	0	5	1	3	8	
勤労福祉会館、産業商工会館	1	6	9	41	101	40	83	0	0	0	3	0	3	9	
杉並芸術会館(座・高円寺)、杉並公会堂、社会教育センター(セシオン杉並)	1	3	47	50	58	8	87	0	1	0	4	0	2	3	
図書館	32	40	44	25	20	2	24	0	4	1	4	0	2	6	
体育施設(体育館、運動場、プール等)	8	16	32	53	48	2	63	0	5	1	8	0	5	15	
障害者福祉会館、障害者交流館、視覚障害者会館	0	1	5	13	137	34	107	0	0	0	1	0	1	4	
区役所本庁舎	1	12	81	44	21	2	54	0	0	0	3	2	0	2	
区民事務所	1	8	66	37	49	14	64	0	0	0	1	1	1	3	
自転車駐車場(駐輪場)	19	19	31	27	62	3	77	2	0	0	1	0	0	5	
公園	42	47	37	23	11	1	29	0	0	0	0	0	0	2	
民営化宿泊施設(コニファーいわびつ、富士学園、弓ヶ浜クラブ)	1	0	6	35	115	38	72	2	0	1	2	9	8	13	

Ⅱ. 高度経済成長期に整備された公共施設が今後、一斉に更新時期（大規模改修や改築）を迎えます。多額の更新費用がかかることが予想されていますが、施設の維持・更新にあてる財源の不足が課題となっており、財源が不足する中で、施設の安全・安心をいかに確保していくのが全国的に課題となっています。こうした公共施設の老朽化問題についてあなたはご存知ですか。（アンケートに添付した資料を読む前のあなたの認識について教えてください。）（〇は1つ）

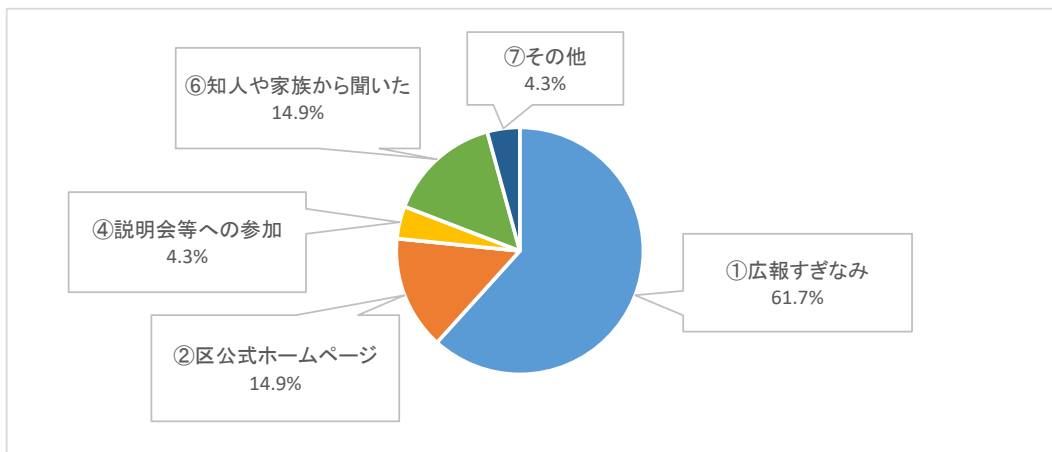


Ⅲ. 区は、区立施設の老朽化などの課題に対応するため区立施設再編整備計画を策定し、区公式ホームページで公表しています。あなたはこの計画についてご存知ですか。（〇は1つ）

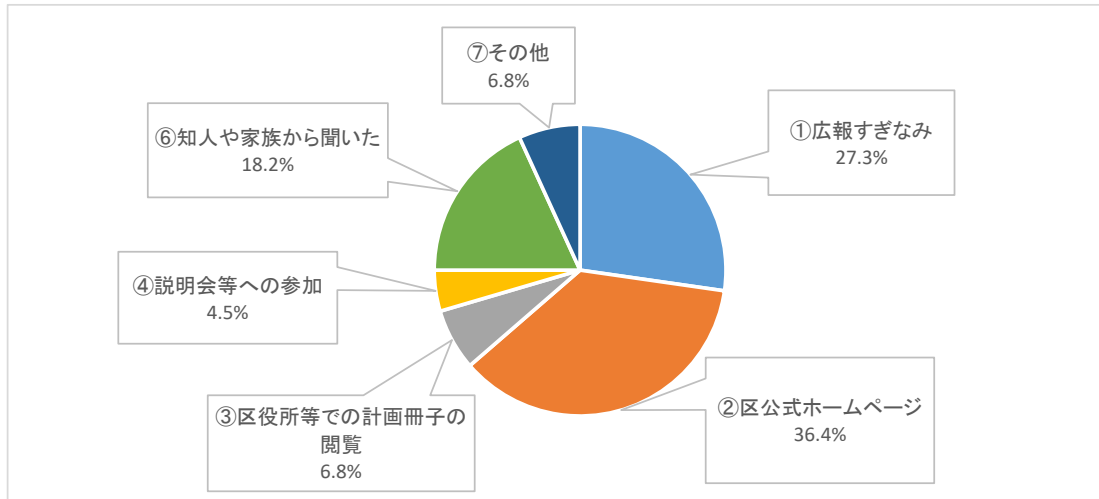


Ⅳ. Ⅲで「内容についてよく知っていた」、「内容についてなんとなく知っていた」と答えた方に伺います。どのような方法で区立施設再編整備計画について知ったのか、情報を得る手段としてあなたの役に立ったものを優先順位の高いものから2つ選んでください。

Ⅳ-1. もっとも役に立ったもの



IV-2. 2番目に役に立ったもの

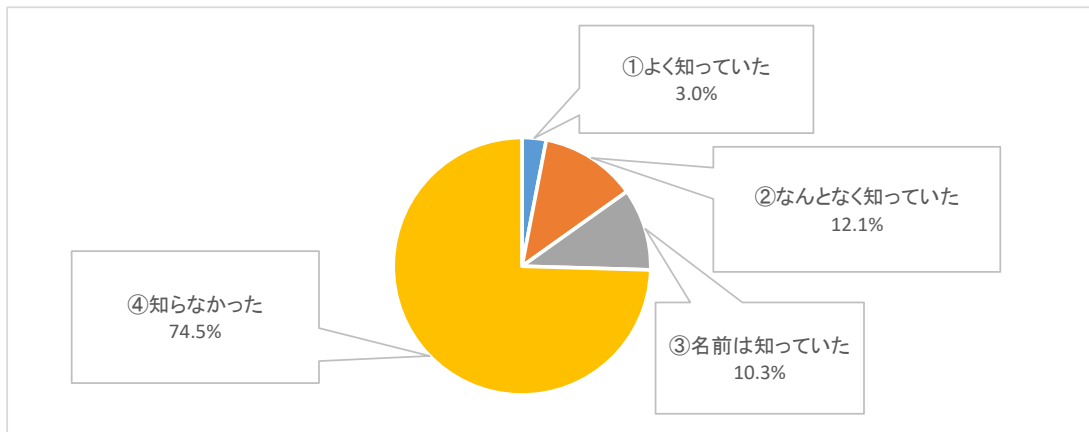


V. Ⅲで「③計画が策定されたことは知っていたが、内容についてはほとんど知らなかった」、④計画が策定されたことを知らなかった」と答えた方に伺います。今後どのような方法で情報提供を行えば、計画の内容が周知できると思いますか。あなたの考えを教えてください。

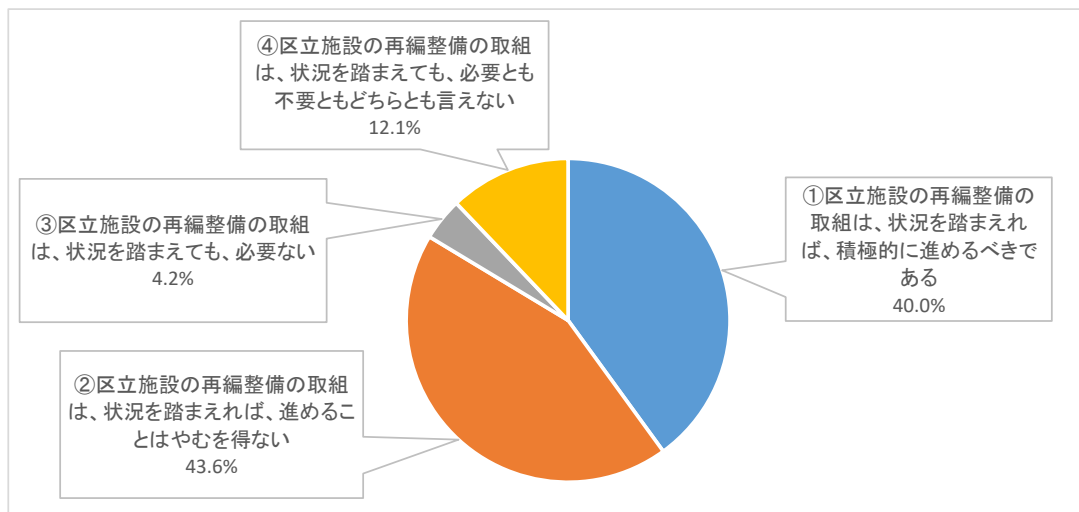
- ・ 日常的に触れるメディアで取り上げられないとなかなか目に付かないと思う。
- ・ このような情報にアクセスする方法がわからない、知らないため、どこで情報を出しているか周知してほしい。
また、新しい情報が公開されたことも合わせた周知して欲しいです。ゴミになることが多いので、印刷物は希望する方にだけ、配って欲しいです。
- ・ 各施設や鉄道駅などに内容を周知するポスターを掲出すればある程度伝わると思う。
- ・ 計画に対して、知る必要がなければ結局見ないので、情報提供方法の問題ではないと思います。現状、ホームページにきちんと掲載されているのであれば、あとは見る側の問題（責任）であると思います。
- ・ 区の施策については、能動的に調べないとなかなか知る機会が無いなと思います。昔は新聞と一緒に入っていた区内報で見ていた時期もありましたが、近年は新聞もデジタル版(アプリ)のみしか見ていないので、知る機会が減ったなと思います。
かといって、区のホームページはよほど目のことが無い限りは確認しません。若い世代にはメルマガやSNSなどを駆使して周知するのが良いのかなと思います。
- ・ 区の広報でシリーズ化するなどして複数回取り上げる。イラスト、マンガなどを用いて、読みやすくする。公共施設で目のつきやすい場所に、張り紙をする。区からのメール、SNSで、発信を密にする。
- ・ 今Facebookの杉並ニュースを見ている。そのようなSNSを使い、情報として発信するだけでなく、アンケート的な参加型にすると関心が持てると思います。
- ・ 情宣の仕方として、易しいタイトルを付してエッセンスを伝える場を増やすことが必要と思える。「区立施設再編整備計画」という漢字の長いタイトルでは区民の興味、関心が向きにくいので、「皆さんのご利用施設のメンテナンス」等として、「何が必要なのか」を数センテンスで伝える媒体を広く困うことを考えては如何でしょうか。
- ・ 再編される施設ごとに計画をまとめると、近所に施設がある人を中心に周知されやすいと思う。
- ・ 広報すぎなみに全体像の計画ではなくて、1つ1つの施設、一回の発行に1施設に関しての、計画、必要性、修繕する箇所、期間などを掲載していると知るのではないかと思います。希望する方には、詳しく知る集まりや意見交換できる場を設けるとよいかと思いました。
- ・ 概要版があれば、読む。利用していない施設については、そもそもどのようなものかが分からないので、その説明もつけてほしい。
- ・ 区の情報は「広報すぎなみ」に頼っている。限られた紙面に情報量を確保するのは大変ですが、タイトルラインを大きくし、目に付くようにしていただくと有難い。
「広報すぎなみ」には概要を、詳細はwebでとか、一つの伝達手段に網羅的に収納するのは無理も無駄も多いと思われる。

- ・ 毎週出されている区の防災メールに後付けで載せてみるのはいかがでしょうか。天気予報とともに目に触れる機会を増やし、多様化し簡単に示すことが大事だと思う。

Ⅵ. 区では、区民集会所、区民会館、ゆうゆう館及び機能移転後の児童館施設等を活用して、多世代が共に利用できる新たな地域コミュニティ施設である「コミュニティふらっと」を、段階的に整備していく考えです。あなたはこの「コミュニティふらっと」についてご存知ですか。(〇は1つ)

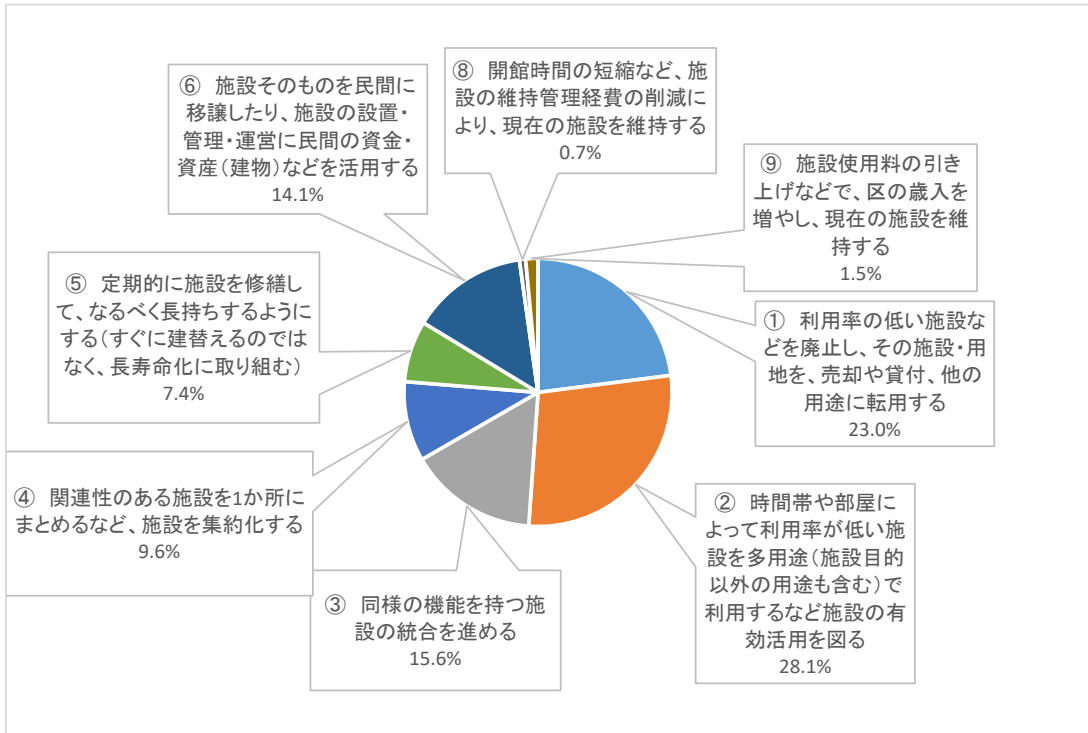


Ⅶ. 社会保障の一環として支出される扶助費は、平成21年度からの10年間で約2倍(約275億円から約543億円)に増大しており、今後も増加することが見込まれます。このほかにも、生産年齢人口の減少による歳入の減少など、区の財政状況は厳しさを増していくことが予想されます。このような状況の中、区立施設の老朽化などの課題に対応するため、区が区立施設再編整備計画のもと、区立施設の再編整備の取組※を進めていくことについて、あなたの考えに最も近いものを選びください。(〇は1つ)

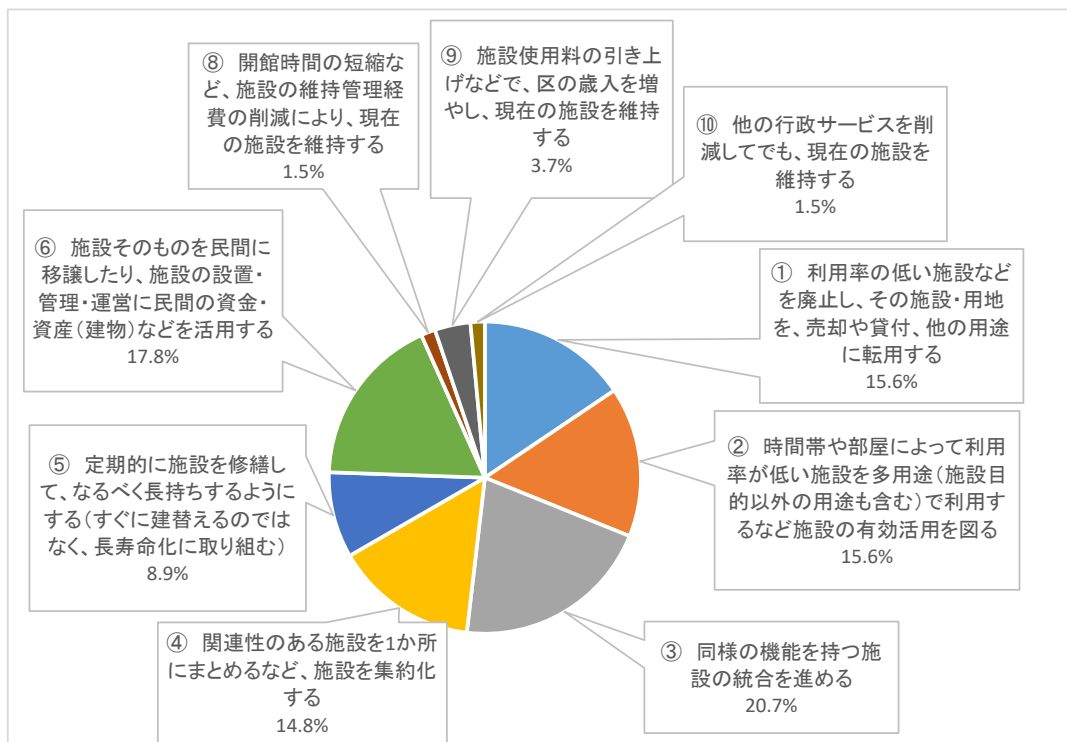


Ⅷ. Ⅶで「①区立施設の再編整備の取組は、状況を踏まえれば、積極的に進めるべきである」、
「②区立施設の再編整備の取組は、状況を踏まえれば、進めることはやむを得ない」と答えた方に
伺います。施設の再編整備の取組を進めるにあたり、様々な方法が考えられますが、あなたはどの
ような方法が適切だと考えますか。あなたの考えに近いものを優先順位の高いものから3つお選び
ください。

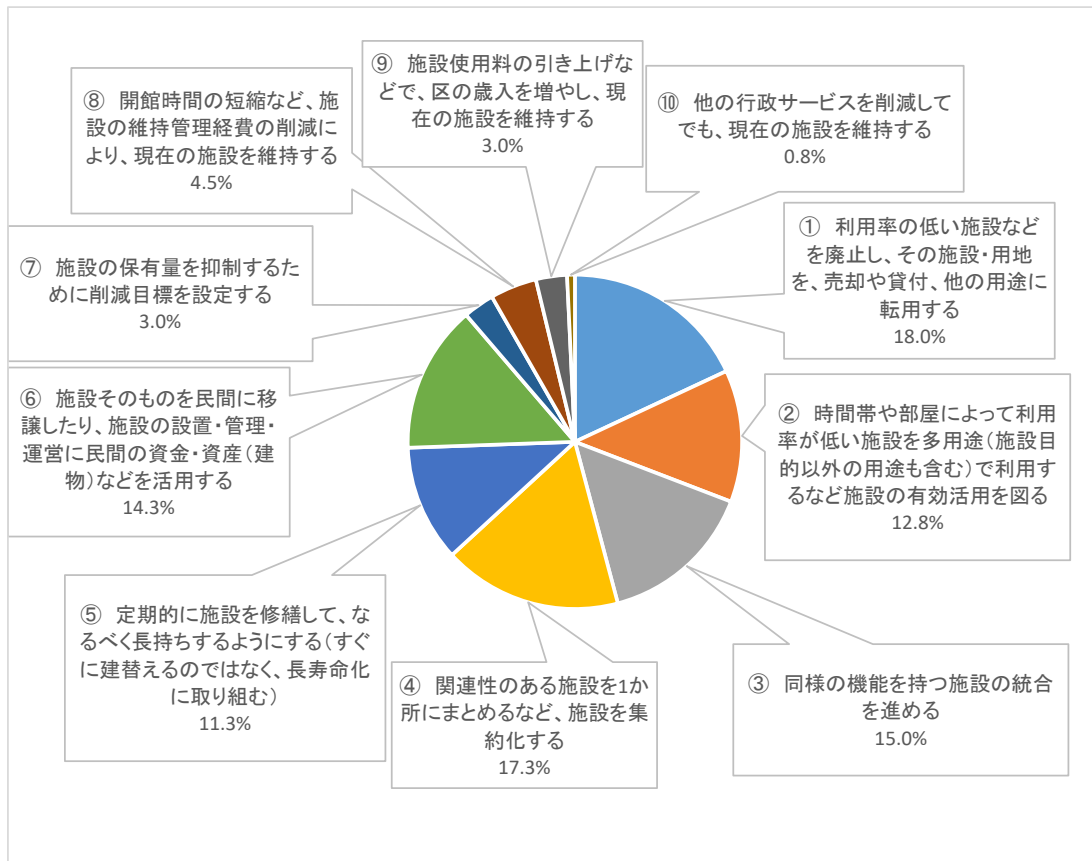
Ⅷ-1. あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。



Ⅷ-2. あなたの考えに2番目に近いものを1つお選びください。



Ⅷ-3. あなたの考えに3番目に近いものを1つお選びください。



Ⅸ. Ⅶで「③区立施設の再編整備の取組は、状況を踏まえても、必要ない」、「④区立施設の再編整備の取組は、状況を踏まえても、必要とも不要ともどちらとも言えない」と答えた方に伺います。

そのように考えた理由や今後の区立施設の老朽化などの課題についてあなたの考えを教えてください。

- ・ 現在利用されている方に直接質問して、ヒアリングをして欲しい。閉鎖を検討するなら、別の施設での、代替案を提供してほしい。
- ・ 学校の施設の長寿化やエアコンの設置等にお金をかけるのは当然だと思います。しかし、集会施設、文化施設、スポーツ施設、社会教育施設、民間宿泊施設、高齢者福祉施設等は、ほんのほんの一部の人が利用しているのが現状だと思います。そのほんの一部の方々のために多額の税金を使うのはおかしいと思います。利用する方からは、もっともっと利用料を徴収するべきです。そうでなければ不公平です。税金は、未来の日本を担う子供たちのためにより多く使うべきだと思っています。
- ・ 古くても地域で長年利用され必要とされている施設はあると思う。杓子定規に処理するのではなく、利用者の幸福を考えて力の入れ方費用の掛け方を熟慮して欲しいと思う。新たに施設を計画する際は、本当にそれが必要なのかこちらも熟慮が必要だと思う。
- ・ 区立施設の再編整備により、さらに費用が嵩むのでは逆効果。適正な再整備を慎重に検討すべきだと考えたから。将来を見据えた結果の再整備であるならば賛成。
- ・ 既存の施設の安全整備は最優先されるべきと思いますが、それを更にリフォームする費用があるなら、施設の数を増やして、より多くの区民が近距離で利用できるようにした方が良いのではないかと思います。特に高齢者や、小さいお子様連れの方は、歩いて行ける場所に公共施設があって欲しいと望まれると思います。

- ・ 明確な意見をするには、情報が足りないと感じたからです。ひとつは、社会インフラ全体を見渡した場合にライフラインにつながるインフラ(道路、橋梁、堤防など)の老朽化も進んでいると理解しており、文化・福祉サービスインフラとのバランスをどうとるかが先に考えるべき問題だと思うからです。ふたつめは、現実的な需要が見えていないことです。具体的には、各施設の稼働率や利用希望量を調査されたデータを見てみたいです。人口予測(人口構成)はあるので、それぞれの施設の将来需要も予測できないでしょうか？需要を明らかにした上で問13に挙げられているような対応を議論した方が、限られた費用を有効活用できると思います。

- ・ 今後、財政がひっ迫するので予算の重点配分を考えるべき。民間施設の活用の促進が、良いと考える。

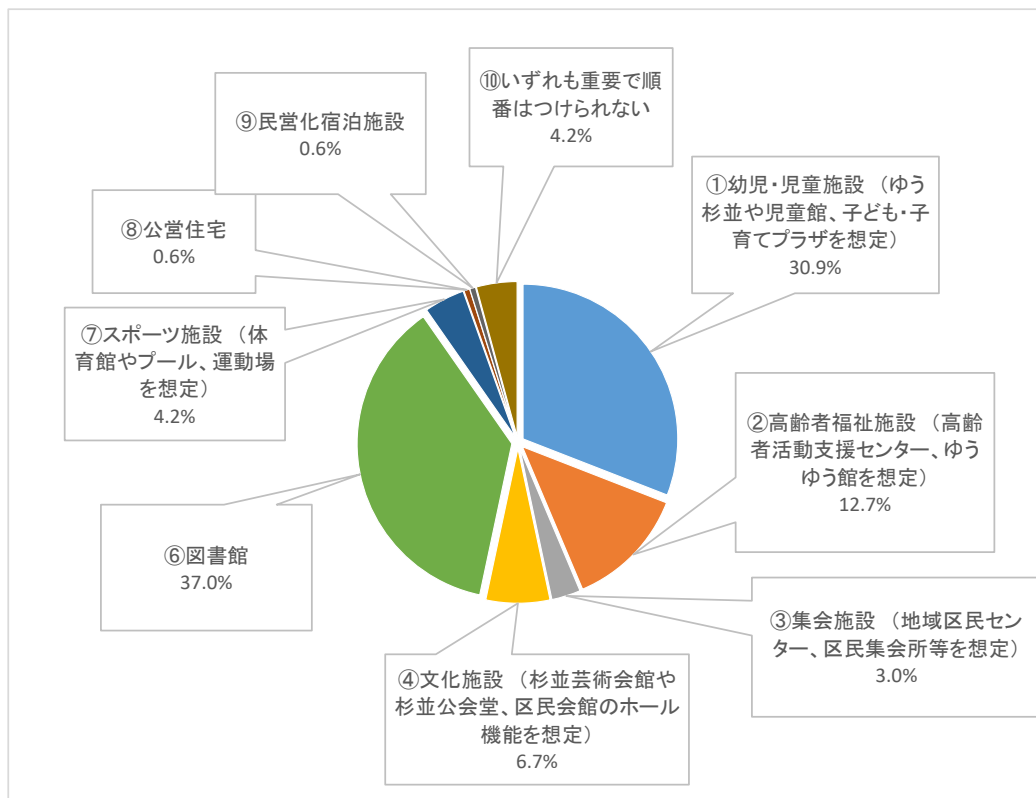
【理由】

- ①維持経費の削減
- ②民間施設等の活用による地域の雇用創出、民間活力の維持増進

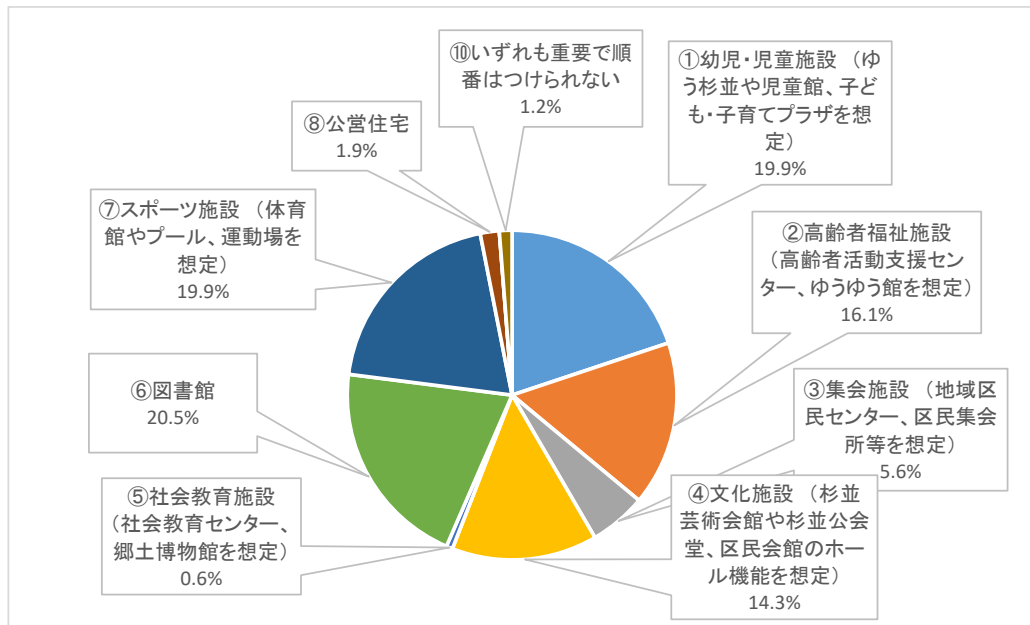
- ・ 区立施設の整備はぜひして頂きたいですし、その費用の捻出が難しいのもよくわかります。利用者の負担を上げると使用回数が減ることが考えられます。難しくてもわかりません。

X. 区民が利用できる公共施設の中で、あなたが将来にわたり維持すべきと考える施設のうち、優先順位が高いものから3つお選びください。

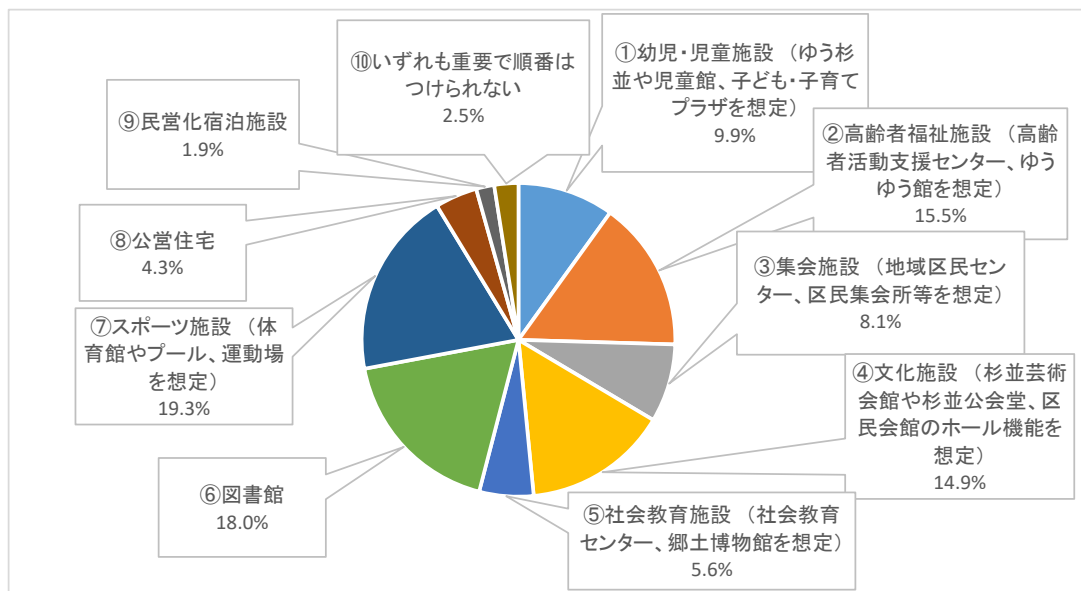
X-1. 優先順位が最も高いものを1つお選びください。



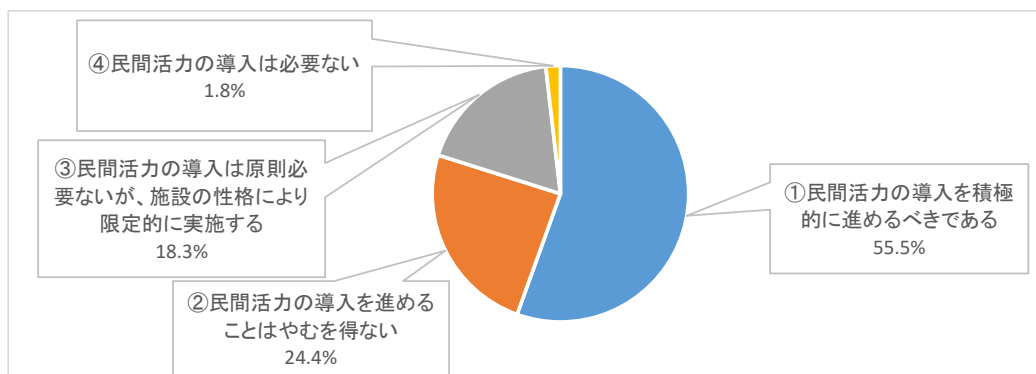
X-2. 2番目に優先順位が高いものを1つお選びください。



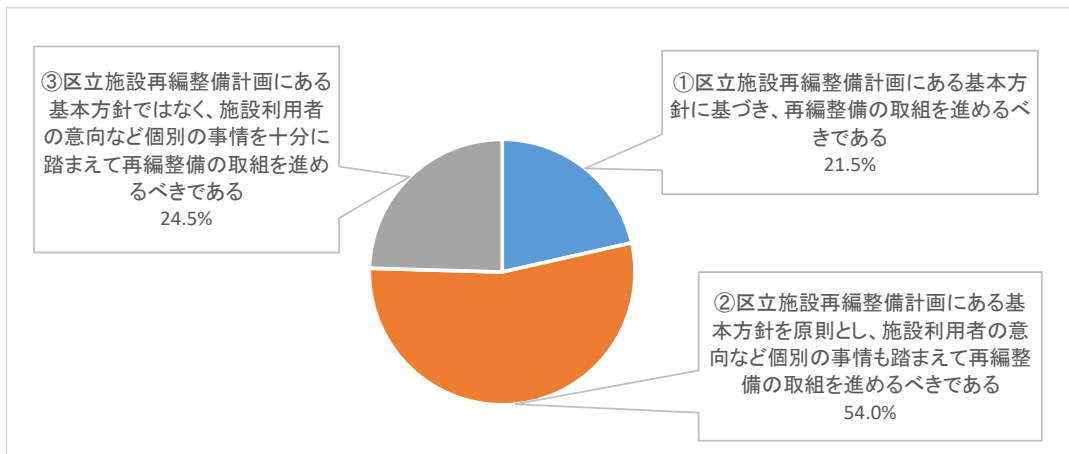
X-3. 3番目に優先順位が高いものを1つお選びください。



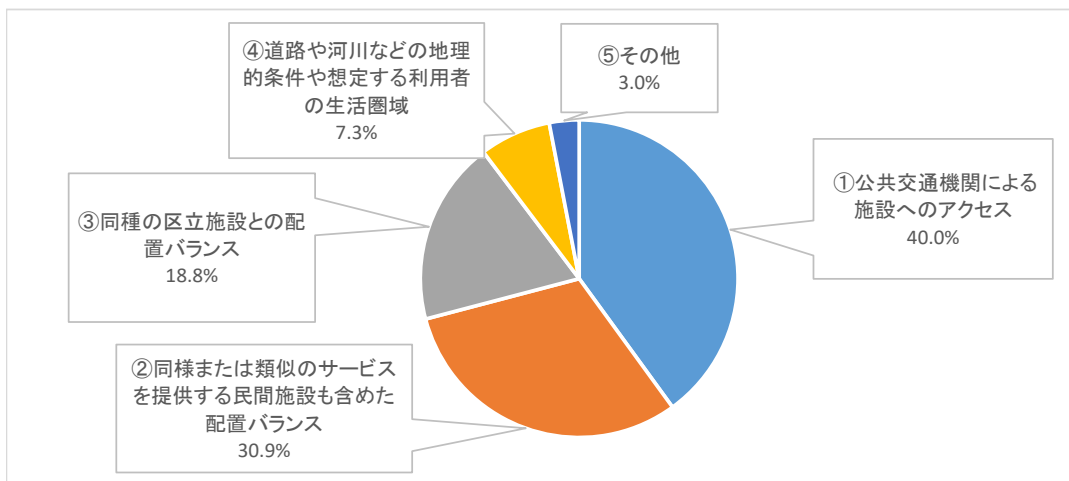
XI. 区では民間事業者の資金や経営ノウハウ等を積極的に活用し、施設運営の効率化を図っていく考えを区立施設再編整備計画で示しています。こうした区立施設の再編整備における民間活力の導入について、あなたの考えに最も近いものをお選びください。(〇は1つ)



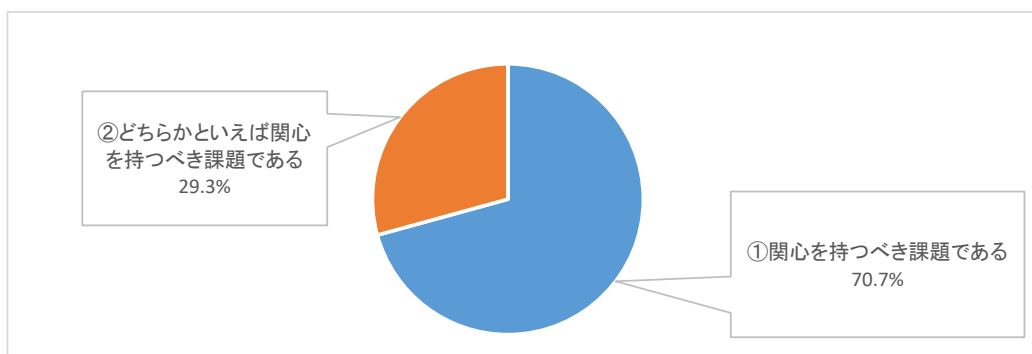
XII. 区立施設再編整備計画では、「施設設置基準の見直し」、「複合化多機能化による効率化の推進」等9つの基本方針を掲げており、これに基づき、区立施設の再編整備の取組を進めています。例えば、今後、あなたの身近にある施設が再編整備の対象となった場合、区はどのように進めるべきだと考えますか。あなたの考えに最も近いものをお選びください。（〇は1つ）



XIII. ある施設の再配置を検討するにあたり、複数の候補地があった場合、どのような点を重視して配置する場所を決めるべきと考えますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。（〇は1つ）



XIV. 区立施設の老朽化などの課題に対応するための区立施設の再編整備の取組は、今後、区民が関心を持つべき施策課題だと考えますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。（〇は1つ）



XV. 区立施設の老朽化などの課題や区立施設の再編整備の取組等、今後の区立施設のあり方についてご意見や感想があればご自由にお書きください。

- ・例えば、最初は児童向けの施設として作り、後に簡単な改修だけで老人向け施設などに変更できるような建物を作るといったのもひとつの選択肢として良いのではないかと思います。
- ・本当に必要だと思われるものだけを残し、あとは処分すべきだと思います。これからますます少子高齢化が進みます。如何に子供を多くするか、如何に若い方々にとって住みやすい街にするかが、重要な課題ではないでしょうか。
- ・このような課題が存在することを知らない区民が多いと思うので、引き続き周知を図りながら取り組んでもらえると良いと思う。将来的な区民の人口減、少子高齢化や女性の社会進出といった社会環境の変化を踏まえ、非効率な配置となっている施設や、利用頻度の低い施設については、全体最適となるよう見直しを行って欲しい。今日的に見て過剰感のある施設については、限られた税収を効率的に活用する観点から、統廃合等によりサービレベルが従来よりも多少低下してもやむを得ないと思う。
- ・若い人たちの意見を積極的に取り入れ、活用して、これから地域の将来を背負う人たちにまずは区立施設に愛着を持ってもらうことが大切だと思います。若い人たちが色んなことに挑戦できる場所であって欲しいです。
- ・文化的生活に不可欠であり、効率のみで統廃合して欲しくありません。民間では採算が合わないことを区民サービスとして実施している観点から、縮小均衡しないことを望みます。
- ・区の財政状況を鑑みると区立施設のスリム化はやむを得ないことだと思います。コミュニティふらっとのような施設に機能を集約することで多世代の交流にもなり、地域の活性化にもなり、集約化を推し進めていくことに賛成です。
- ・利用者が多い、利用したくなる施設への再編ができれば良いと思う。子育て世代、障害者、高齢者などその身にならないと利用しない施設があると思うが、空きのあるスペースなどで、他の分野のイベントなど行い、いつも使う人だけでなく色々な世代の人が施設を訪れて施設を認識できるようにしてはどうか。飲食など民間の業者が入れるようにしてはどうか。
- ・子が生まれ、区の施設を利用する機会がぐっと増えました。特に子育てプラザや児童館には大変お世話になっており感謝しております。ただ、児童館などは一時の使用であり、時期が過ぎれば全く利用しない施設となります。そういったライフスタイルによって利用する施設、しない施設様々あるかと思いますので複合施設にしていくのは大いに賛成です。またそれにより様々な年齢層の方との交流も増え子の成長にも良いと感じます。ただ、複合施設にすることで場所が限られてしまうことに不安があります。交通の便が良く誰もが利用しやすい場所であることを期待しております。
- ・民間で同様のサービスを提供できるものは(例えば、住宅は借り上げ等で対処できるはずであり、集会所は貸し会議室などのサービスがある)、積極的に行うべきである。廃止、有料化、値上げもやむを得ないと思うが、節約ばかりではストレスが溜まるので、節約できた成果、投資できたことなどを示せば納得も得やすいと思う。
- ・利用者のニーズに応えられる施設であるからこそ、住民の信用を獲得し利用拡大にもつながるため、財政面等考慮する部分もあるが、区民とより良い施設を作り上げていくという、姿勢とそれに協力する私たちの歩み寄り求められると考えている。
- ・昨年からのコロナで地域について改めて考える機会が多く、今後10年コロナが落ち着くまでいかに杉並区に住むことへのメリットを作っていくか。そして、コロナ禍の新たな生活様式に合わせていくかについてみんなで考えていく必要があると思う。その延長で整備計画を前向きに検討していくべきではと思います。
- ・幼児、児童施設、特に共働き家庭が増えている今、児童館での学童保育を学校で行うのが良いのではないのでしょうか。生徒が少ない今、充分可能だと思います。子供達も放課後移動する必要がなく、安全だと思います。学校では給食施設も備わっているのでそれを利用するのが良いと思います。
- ・公共施設の老朽化問題についてのアンケート回答にあたり「施設の集約」という選択肢が設問にありました。集約するということは、例えば5つの施設を3つの施設に集約した場合は残りの施設を廃棄することが考えられます。手放して売却ということですがそれは絶対にやめて民間に賃借します。借地権を設定して何年かしたら戻ってくるようにして欲しいです。1回売却してしまうと取り戻せません。その場所を使用して違う用途で公共施設を建設し活用することを検討ください。
- ・区民が利用するので多くの区民にどのような区立施設が必要か問う必要があると思う。区民が必要としている施設は再編するなどしてでも残していくべきだと思います。また、再編整備を行って終わりではなく、10年、20年と長期的に使い続けていけるような施設や活用法を考えて欲しい。これから台風などが増えていくので防災拠点になるような区立施設になれば良い。そして、再編整備で施設を建て替える際は太陽光発電、緑化、雨水貯水による利用や国産木材の使用など自然環境に配慮した施設になることを望む。

令和2年度第3回
区政モニターアンケート
集計結果報告書

登録印刷物番号

02-0045(3)

令和3年3月発行

編集・発行

杉並区総務部区政相談課
〒166-8570
杉並区阿佐谷南1-15-1
TEL03-3312-2111(代表)

再生紙を使用しています